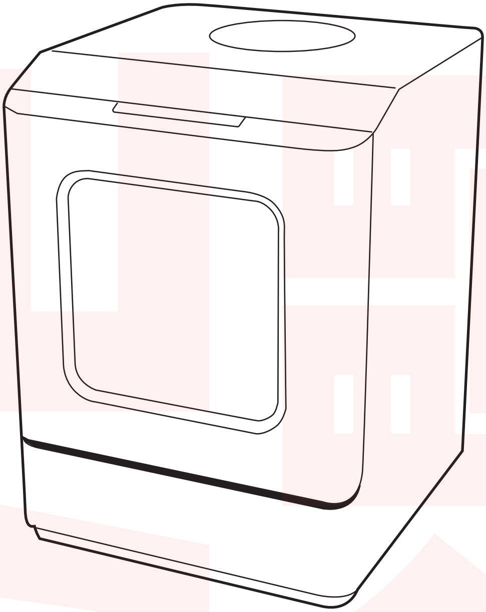
THANKO

型番 :TDWS25SBL/TDWS25SRD

工事不要でシンク横に置けるタンク式食洗機「ラクア Mini Color」

取扱説明書

version1.00 y



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要　お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用　日本国内専用 Only for use in Japan

保証期間：購入日より24ヶ月

目次

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・ 3～7
本体各部名称・付属品 ・・・・・・・・・・・・・ 8
コントロールパネルについて ・・・・・・・・・・・ 9

設置について

設置場所について ・・・・・・・・・・・・・・・ 10
アース・電源の接続 ・・・・・・・・・・・・・・ 11
排水ホース接続手順 ・・・・・・・・・・・・・・ 12

ご使用になる前に

洗えないもの ・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
使用前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
洗剤の入れ方 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
電源を入れる・タンクに給水する ・・・・・・・・ 15

使い方

食器を入れる ・・・・・・・・・・・・・・・ 16・17
洗浄モードを選ぶ ・・・・・・・・・・・・・・ 18
食器を洗う/乾燥させる ・・・・・・・・・・・・ 19

お手入れのしかた

フィルターとメッシュトレイ ・・・・・・・・・ 20・21
ノズル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
本体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23～25

仕上がりが気になるとき ・・・・・・・・・・・・ 26
故障かなと思ったら ・・・・・・・・・・・・ 27・28
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
サポートのご案内 ・・・・・・・・・・・・・・ 30

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

禁止（してはいけない内容）を示します。	強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

◆設置について

本体をしっかりした水平な面に設置する。
水もれの原因。

排水ホースは根元までしっかりと差し込み、ホースクリップで固定する。
水もれの原因。

ガスコンロなどの熱源から 15cm 以上離す。
火災・変形・破損の原因。

⚠ 注意

冬場に凍結するおそれがある場所（室温0℃以下）に設置しない。
故障の原因。

周囲にできる限り物がない所に設置する。
本体から出る水蒸気によって、結露することがあります。

熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する。
変色・変形・破損の原因。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠警告

◆電源プラグ・電源コードについて

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電の原因。

水ぬれ禁止

電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因。

指定された電源、電圧以外では使用しない。（日本国内専用）
火災・感電・故障の原因。

乳幼児にプラグをなめさせない。
感電・けがの原因。

電源コード、電源プラグの差し込みがゆるいときは使わない。
ショート・感電・発火の原因。

延長コードは使用しない。
発火の原因。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは拭き取る。
火災・感電の原因。

定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用する。
発火・感電・故障の原因。

電源コードに足をかけないよう注意する。
製品が落下してけが・故障の原因。

電源コードは全てほどいて使用する。
発火・感電の原因。

アース接続

アースを必ず取り付ける。
故障や漏電時、感電の原因になります。アース工事は必ず電気工事店などに依頼してください。（工事費は本体価格に含まれません）

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。
発火・感電・故障の原因。

お手入れするときや長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く。
外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

◆本体の取り扱いについて

分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。

子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。

やけど・けがの原因。

火気を近づけない。タバコや火のついたローソクなどを本体に近づけない。

火災の原因。

運転中、運転直後は絶対に庫内や食器、メッシュトレイに触れない。

やけどの原因。

運転中は本体に衝撃を与えない。

ショート・感電・発火・漏電の原因。

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。

火災・感電・やけどの原因。

扉を開けたままにしない。

つまずき、けがの原因。

本体のお手入れは運転終了後、30 分以上経過してから行う。

やけどの原因。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い

・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

・本体が動作しない　など

上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

子どもが本製品で遊ばないように注意する。

やけど・けがの原因。

水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

業務用として使用しない。
本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、故障の原因。

操作パネルに磁気のあるものを近づけない。
誤作動の原因。

排気口から出る湯気や排水ホースからの排水に触れない。
やけどの原因。

運転中に本体を動かしたり、傾けたりしない。
水もれの原因。

テレビやラジオなどの電気製品は食器洗い乾燥機の近くで使わない。
画像の乱れや雑音の原因。

運転中に扉を開ける場合は、開始 / 停止ボタンを押して、運転が停止したことを確認する。また高温の庫内・メッシュトレイ・湯気・食器などに十分注意して開ける。
やけど・けが・故障の原因。

扉を開けるとき、扉の上に重いものを載せない。
落下してけが・故障の原因。

本体の上に乗ったり物を置いたりしない。
落下・破損によるけがの原因。

開いた扉や本体を強く押さない。
転倒・落下によるけが・破損の原因。

食器がはみ出た状態で扉を閉めない。
扉が変形し、熱湯や水が飛び出しやけどの原因。

扉を開閉するときは、指を挟まないように注意する。
けがの原因。

安全上のご注意　必ずお守りください

使用上のお願い

台所用洗剤や重曹を使用しない。
台所用洗剤が付いた食器は、洗い流してから入れてください。重曹を使うと故障の原因。

お湯を使用しない。
お湯をタンクに入れると故障の原因。また本製品は給湯器に接続しないでください。

食器洗い乾燥機以外の用途には使わない。
故障の原因。

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。
ひび割れ・感電・引火の原因。

付属品は必ず専用のものを使う。
異なる製品の付属品を使用すると、付属品の破損・本製品の故障の原因。

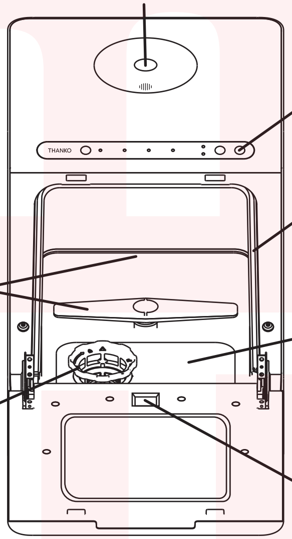
使用していないときは扉を閉める。
設置場所によっては、手が当たったりつまずく原因。

食器洗い乾燥機専用洗剤を使用する。
台所用洗剤などを使用すると泡が大量に発生し、水もれや故障の原因。

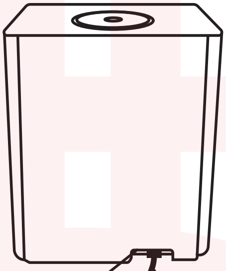
ナイフや先の尖ったものは、尖っている方を下向きに入れるか、横に寝かせて入れる。
けがの原因。

本体各部名称

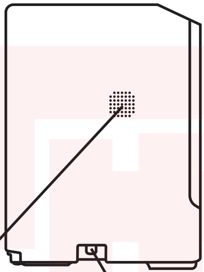
本体正面



背面

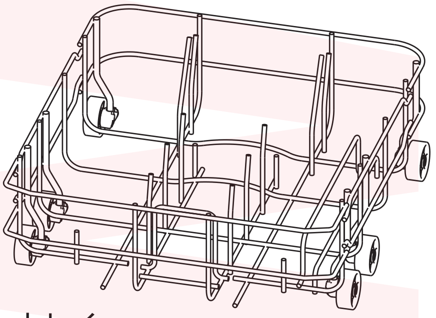


左側面

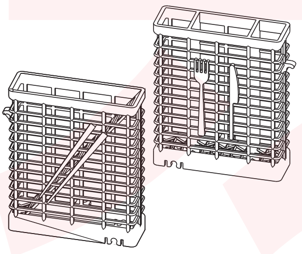


※開封時、水滴が残っている場合がありますが、
注水検査をした為となります。

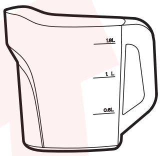
付属品



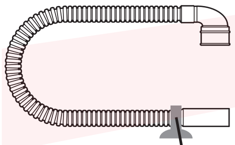
トレイ



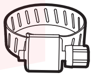
カトラリー用バスケット ×2
（箸用 / フォーク等用）



給水カップ



排水ホース

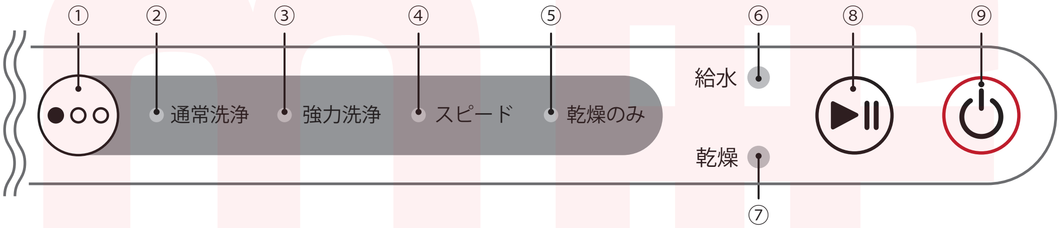


排水ホース用クリップ

⚠注意

※開封時、稀にクリップや吸盤が箱内の底に落ちていることがございます。ご確認ください。

コントロールパネルについて

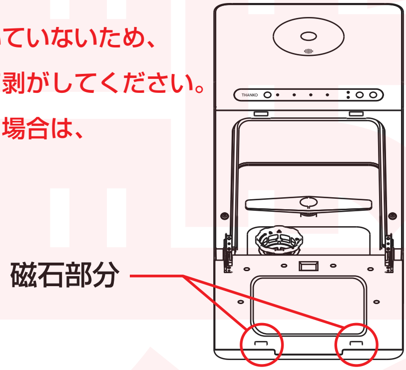


①洗浄モード切替ボタン
②通常洗浄モードランプ
③強力洗浄モードランプ
④スピードモードランプ
⑤乾燥のみモードランプ

⑥給水ランプ
⑦乾燥ランプ
⑧スタート / 停止ボタン
⑨電源ボタン

コントロールパネルには保護シートが貼られています。
ご利用前に剥がしてご利用ください。
保護シートにはつまめる出っ張り等がついていないため、
剥がしにくい場合は端を爪先で軽く擦って剥がしてください。
※操作パネルに擦り傷があるように見える場合は、
保護シートについた擦り傷となります。

また、扉上部の磁石部分にも傷防止の
保護シールが貼られています。
ご利用前に剥がしてご使用ください。



●庫内の水分について

検品時に水を入れてテストをしており、庫内に水分が残っている場合があります。使用に問題はありませんが、気になる場合は乾燥モードで乾燥後にご利用ください。

設置について

設置場所について

- 本製品は台所のワークトップなど、水平で安定した場所に設置してください。
- ドアが正常に開き、問題なく操作できるだけの空間を確保してください。
- 排気口、吸気口はふさがないでください。
- 本体の金属部分が、流し台のステンレス板や家屋の金属部分などと電気的に接触しないようご注意ください。法令により義務付けられています。（電気設備の技術基準の解釈）

詳しくはお住まいの市町村の条例に従ってください。

⚠警告

ガスコンロなどの熱源から15cm 以上離す

火災・本体の変形の原因。

⚠注意

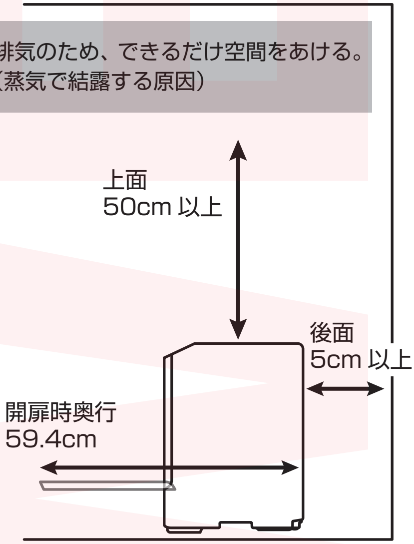
冬場に凍結するおそれがある場所（室温 0℃以下）に置かない

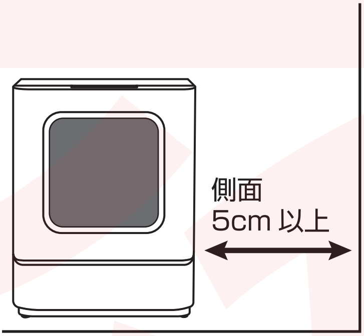
周囲にできる限り物がない所に置く

本体から出る水蒸気によって、結露することがあります

熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する

塗装のはがれや変色の原因。





上面 50cm 以上、後面 5cm 以上、側面 5cm 以上あけて設置してください。

⚠注意

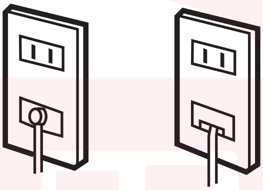
おおよそ 29.0cm×28.3cm の台に置くことができますが、安定性や何かあった時の為に、商品サイズより小さい台への設置はサポート外とさせていただきます。

アース・電源の接続

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐため、アースは取り付けてください。
- 漏電遮断器の取り付けもおすすめします。
- アースを取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースを取り付けてください。
- アースの U 字部分がコンセントなどに触れないよう注意して接続してください。
（ショート、故障の可能性 / サポート保証対象外）

1 アースを取り付ける。

アース端子付きコンセントがある場合



アース先端をアース端子に差し込んで固定してください。

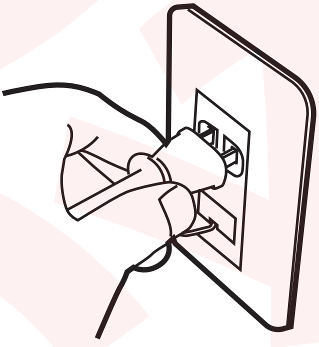
アース端子付きコンセントがない場合

アース工事をしてください。
※電気工事士の有資格者が D 種（第 3 種）接地工事をするように、法令で定められています。
※弊社ではアースの取り付け工事や関連するご案内は行っておりませんので、お近くの電気工事業者にご相談ください。

⚠注意	次のようなところには、アースを接続しない。（法令などで禁止） ガス管、電話線、避雷針、電話線、蛇口 水道管は途中から塩化ビニール管になっているところが多いため避けてください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む。

電源は交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使ってください。



排水ホース接続手順

1. 排水ホースを本体に接続する

排水ホースを伸ばし、付属のクリップを通し、本体裏面の排水ホース接続口に差し込みます。クリップのネジをプラスドライバー（別途ご用意ください）で回して締め、ホースを固定します。

2. 排水ホースを固定する

排水ホース固定吸盤を排水場所に固定します。
・排水ホースの先端は、本製品の設置面より低くしてください。

3. 試運転をする

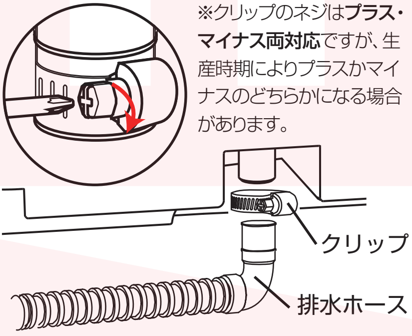
給水した後スピードモードで運転してください。
その際に、排水ホースの接続部などに水もれがないか確認してください。

⚠注意

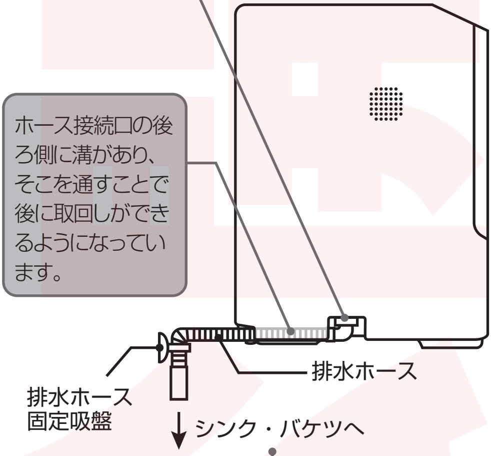
・ホースが消耗、破損した場合は、弊社通販サイトなどでご購入いただけます。
・排水ホースを外したときは、必ず接続口のふたを取り付けてください。

排水ホースの取付

※クリップのネジは**プラス・マイナス両対応**ですが、生産時期によりプラスかマイナスのどちらかになる場合があります。

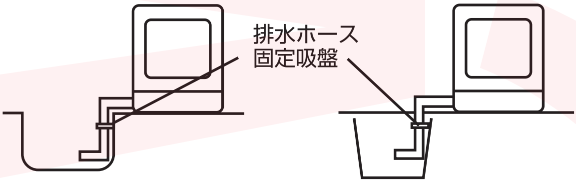


排水ホースにクリップを通し、本体に取り付け、クリップのネジをプラスまたはマイナスドライバー（別売）で回して固定します。



排水先について

シンクに排水する場合　　バケツに排水する場合



※排水ホースの先端は、本製品の設置面より低い位置にしてください。

※ホースに高低差がある、及び平行に近い状態ですとうまく排水が行われず、排水不良が発生する可能性がございます。

ご使用になる前に

洗えないもの

⚠注意

● **強化ガラス製のもの**

強化ガラス製の食器などは、洗浄中に粉々になって破片が飛び散り、けがの原因になります。

● **飛ばされやすい軽いもの**

プラスチックのスプーンやふた、発泡スチロール容器、ふきん、スポンジ、哺乳瓶の吸い口などの軽いものは、水圧で飛ばされ、変形や破損の原因になります。

● **熱に弱いもの**

耐熱 75 度未満、および耐熱表示のないプラスチック食器
（耐熱 75 度以上のプラスチック食器は使用可能です。）

● **割れやすいもの**

傷のついたガラス食器・ひびの入った食器・木製の柄のついたなべや包丁など

● **変形しやすいもの**

銀製、洋銀製食器など・アルミ製、銅製のなべや食器、木（竹、籐）製食器、漆塗り食器・重箱・金箔入りの食器・上絵付けの食器、クリスタルガラスなど

● **その他**

鉄製のフライパンなど錆びるおそれがあるもの、フッ素加工のフライパンなどで表面に傷があるもの、ビンやとっくり、食器洗い乾燥機専用洗剤に洗えないものとして記載があるもの

※上記に記載のない食器については、販売店や製造メーカーにお問い合わせください。

使用前の準備

1. 食べ残しや故障の原因になるものを取り除く

・輪ゴムや爪楊枝、魚の骨、鳥の骨などの固いもの
・再付着するようなゴマなどの細かいもの
・臭いのとれにくい魚の皮など
・油のかたまりなどのひどい汚れ

2. きれいに落ちないものをスポンジ等でこすり落とす

・なべの焦げ付き
・食器の焦げ付き、こびり付き
・はしのこびり付き

※プラスチック食器に付いた食品の色や、定着した茶しぶなどの汚れは落ちないことがあります。
※食器や弁当箱などについている小さいパーツは確認してから庫内に入れてください。洗浄中に外れて庫内に残る場合があります。
※カレーやトマトケチャップなど色素が多い食物は庫内に色素が残る場合があります。あらかじめ水洗いすることをおすすめします。

⚠注 意
ご使用中に水もれする場合、扉のパッキンがしっかりとセットされて、扉がしっかり閉まっているかご確認ください。

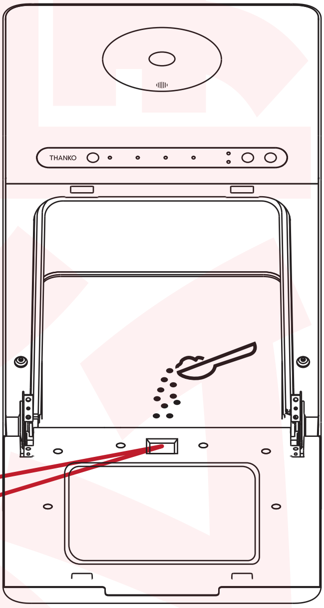
洗剤の入れ方

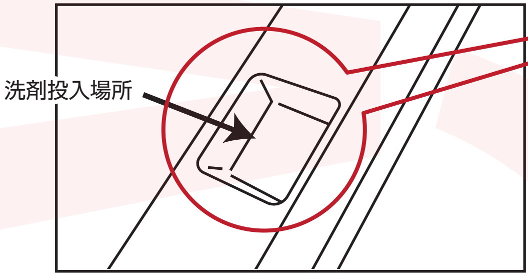
● 食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください

ご使用前に、食器洗い乾燥機専用洗剤に記載された安全上と使用上の注意もご確認ください。
食器洗い乾燥機専用洗剤であれば、どのタイプのものでもご使用いただけます。
（粉末、液体・ジェル、タブレットなど）

● 発泡性の高い一般台所用洗剤や重曹は少量であっても使用しないでください

異常や故障の原因となります。また、食器の下洗いに台所用洗剤を使用した場合は、十分にすすいでからセットしてください。





洗剤の標準量：約 3〜5g

電源を入れる・タンクに給水する

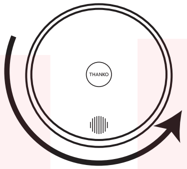
1. 電源ボタンを押して電源を入れます。

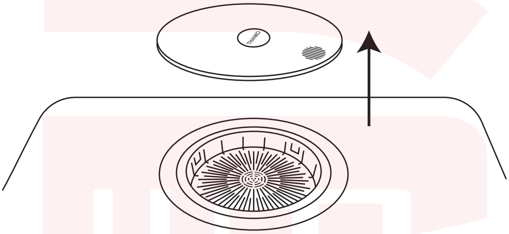
コントロールパネルの各メニューが点灯します。

2. 給水する。

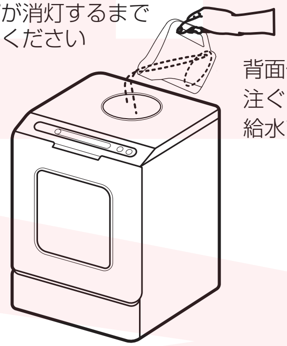
本体上部の給水口フタを外します。
付属の給水カップに水を入れ、必要水量（3.2L）を、チャイムが鳴り給水ランプが消灯するまでゆっくり注いでください。付属の給水カップ使用で 2 回水を入れると満水になります。給水が完了したら、給水口のフタを閉めてください。

半時計回りに
給水口フタを
回すと外れます





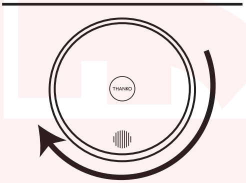
チャイムが鳴り
給水ランプが消灯するまで
水を入れてください



背面側から水を
注ぐとこぼさずに
給水できます

扉側

給水後フタを閉めます。



時計回りに
給水口フタを
回すと閉まります

⚠注意

・満水以上に給水をしないでください。水があふれて故障の原因になります。
・お湯を入れないでください。故障の原因になります。
・ご使用前に必ず満水まで（チャイムが鳴り給水ランプが消灯するまで）水を入れてください。
・必ず水道水を使用してください。ミネラルウォーターなどは使用しないでください。
・給水タンクに食器洗い乾燥機専用洗剤や塩素系漂白剤・重曹など、水道水以外のものは入れないでください。

※水栓（分岐水栓）を接続してのご利用はできません。

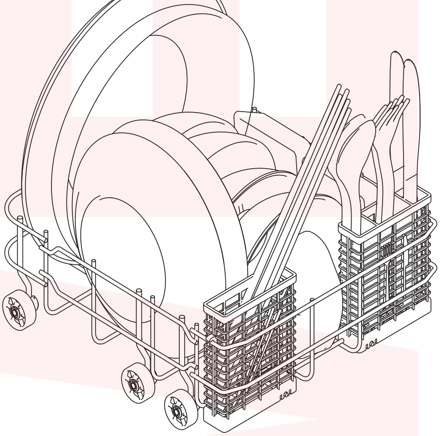
使い方

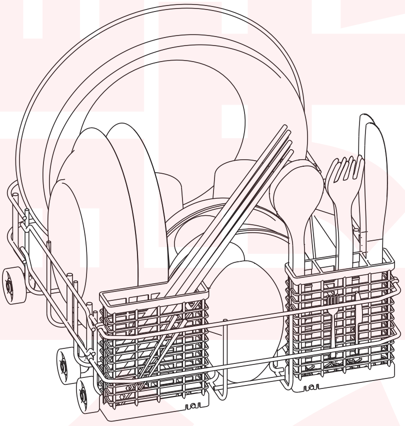
食器を入れる

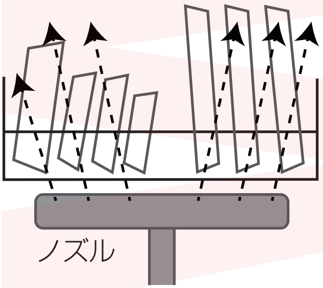
- ノズルの噴射水が当たるように、食器の汚れた面を内側に向けていれてください。汚れ残りがある場合は、食器の置き方を変えて調整してください。
- コップや湯呑みは下向きにいれてください。
- お箸やスプーン、ナイフ、フォークはカトラリー用バスケットに入れてください。
- 下図のように食器を入れると、食器が 11 ～ 12 点入ります。
  大皿…2 点　中皿またはコップ…2 点　小皿…2～3 点　小鉢…3 点
  茶わん…2 点　小物類（はし、スプーン、フォーク、レンゲなど）

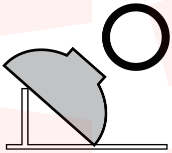
  ※大皿：直径19㎝以下　中皿：直径17㎝以下　茶碗：直径12㎝以下
  小鉢：直径10㎝以下　コップなど：直径6㎝以下、高さ11㎝以下

イラストは一例です。形状などにより、セットできない場合があります。

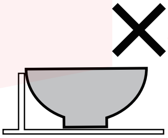


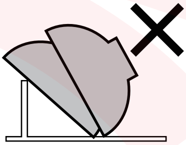






食器は汚れた面を下に向け、ノズルの噴射水が届きやすい角度で置いてください。
食器がすき間なく重なっていると、噴射水が届かないため十分な洗浄ができません。



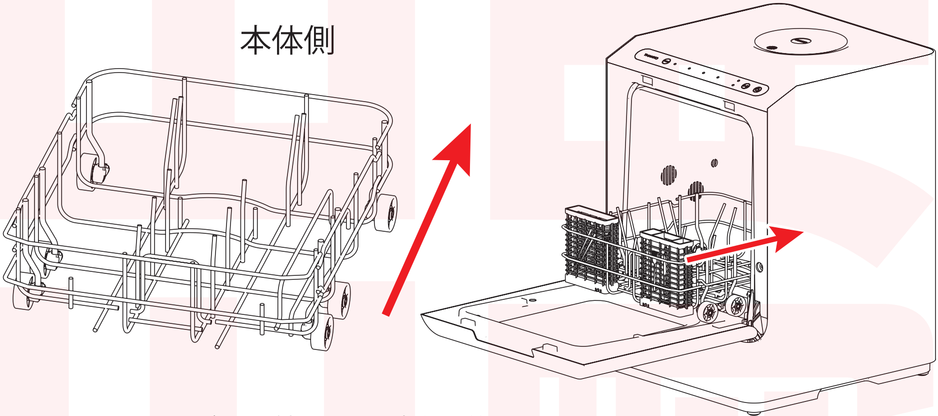


噴射水が当たるようにすき間をあけてください。

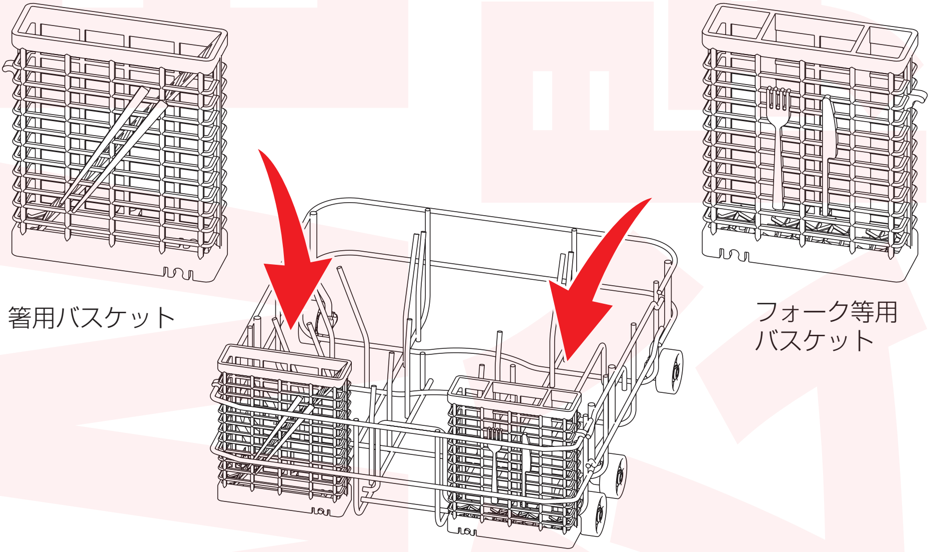
使い方

食器を入れる

● 食器をトレイにセットしたら、トレイを本体に入れます。



トレイはローラーが 2 つ付いている方を手前にセットします。
逆向きにセットすると、洗浄力には問題はありませんが、引き出し時、
トレイが不安定になる場合がございます。



付属のカトラリー用バスケットを使用する際は、上図の通り箸のマークが付いている
箸用バスケットを向かって左側、フォーク・ナイフのマークが付いているフォーク等
用バスケットを右側それぞれトレーの手前側にセットします。
※横に付いたツメが外側に来るようセットします。
※カトラリー用バスケットを取り外してもご使用いただけます。

使い方

洗浄モードを選ぶ

使用用途や汚れ具合などによって、４つの洗浄モードから選んで洗浄できます。

洗浄モードは【洗浄】→【すすぎ】→【高温乾燥】を１セットとして行います。
温風乾燥モードには洗浄・すすぎの手順はありません。

洗浄モード	水温	洗浄・すすぎ時間	乾燥時間	合計時間
通常洗浄	洗浄 : 約 55℃ すすぎ２回 : 常温 / 約 68℃	約 70 分	約 75 分	約 145 分
強力洗浄	洗浄 : 約 55℃ すすぎ２回 : 約 55℃/ 約 75℃	約 90 分	約 75 分	約 165 分
スピード	洗浄 : 約 50℃ すすぎ２回 : 常温 / 約 62℃	約 30 分	約 75 分	約 105 分
温風乾燥	なし	なし	約 75 分	約 75 分

※洗浄モードの実際の運転時間は、給水される水の温度などによって変わります。
※乾燥を行わない（温水洗浄のみで動作を終了させる）モードはありません。

⚠注意

運転の途中で電源を抜いて運転停止・モード変更を行うと故障の原因となりますので、行わないでください。
運転途中でモード変更をしたい場合は、次ページ【洗浄モードスタート後、モード変更の方法】を参照してください。

食器を洗う / 乾燥させる

1. 電源プラグをコンセントに差し込む。（説明書 11P 参照）

電源プラグをコンセントに差し込むと、チャイムが鳴りスタンバイ状態になります。

2. ドアを開けて食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる。（説明書 14P 参照）

洗剤の推奨標準量：約 3～5g

⚠注意　ドアと本体のすきまに指を入れないでください。ドアの開閉時に指がはさまれ、けがの原因になります。

3. 電源ボタンを押すと、電源が入ります。

電源を入れると、コントロールパネルの各メニューが点灯します。

4. 本体給水口のフタを開けて、タンクが満水になるまで（チャイムが鳴り給水ランプが消灯するまで）給水する。（説明書 15P 参照）

洗浄・すすぎに必要な水量：3.2L

⚠注意
- 満水以上に給水をしないでください。水があふれて故障の原因になります。
- お湯を入れないでください。故障の原因になります。
- 必ず水道水を使用してください。ミネラルウォーターなどは使用しないでください。

5. 食器をトレイにセット（説明書 16・17P 参照）してドアを確実に閉める。

6. 洗浄モードを選ぶ。（説明書 18P 参照）

洗浄モード切替ボタンを押して、お好みの洗浄モードを選択します。選択したモードのランプが点灯します。

7. スタート / 停止ボタンを押して洗浄を開始する。

スタート / 停止ボタンを押すと食器洗浄がスタートします。タンクの水が満水ではない場合、給水ランプが白に点灯してチャイムが鳴り、洗浄スタートができません。必ずタンクを満水にした状態でスタートしてください。

■一時停止する

スタート / 停止ボタンを押すと運転が一時停止します。再度 スタート / 停止ボタンを押すと運転を再開します。

※洗浄中は運転が一時停止するまで扉を開けないでください。水が飛び散る可能性があります。

※洗浄中は、ガラス面が高温になるので触らないでください。（やけどのおそれ）

■洗浄モードスタート後、モード変更の方法

モード稼働中に洗浄モード切替ボタンを約 7 秒間長押しすると、「ピッ」と音が鳴り、モードが停止します。

※その後、ボタンから指を離すと再度「ピッ」と音が鳴りますが、これはモード切り替え時の音です。そのまま操作を続けて問題ありません。

・モードの停止を確認後、「6.」の手順に戻って操作を行ってください。

※「通常洗浄」「強力洗浄」「スピード洗浄」モードをご使用の場合、タンク内の水が使用されていることがあります。そのままでは正常に動作しないおそれがありますので、再度給水のうえご使用ください。

※各洗浄モード使用後にモードを再設定すると、前回の洗浄で使用予定だった水が排水される場合があります。なお、このとき排水されるのはタンク内の水すべてではありません。

8. 運転終了後、食器を取り出す

洗浄が終了したらチャイムが鳴ります。乾燥ランプが点灯し、乾燥を開始します。乾燥が終了すると乾燥ランプが消灯し、動作を終了します。

動作終了後はすぐに扉を開けて庫内の熱気・湿気を逃がしてください。

※運転終了後は庫内・食器が大変熱くなっているため、運転終了後 30 分以上経過してからトレイをゆっくり引き出し、手前から食器を一つずつ取り出してください。

※商品の仕様上、完全な乾燥を行わない為、食器に少し水分が残る場合がございます。気になる場合は、ふきんなどで拭き取ってください。

※食器が乾いてもドアや庫内などに水滴が残りますが、故障ではありません。

お手入れのしかた

・お手入れは、電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

・お手入れは運転終了後、庫内が常温になっていることを確認してから行ってください。
高温部に触れると、やけど・けがの原因になります。

・本体に水やお湯をかけたり、庫内に直接水やお湯を入れたりしない。
水漏れや内部に水が入るなどして、故障の原因になります。また、これらによって修理が必要となった場合、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください。

・お手入れ後に排水ホースの接続が緩んでいる場合は、しっかり締め付けてください。

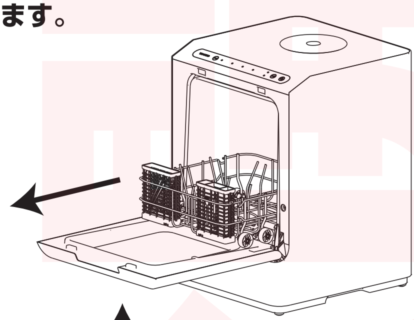
フィルターとメッシュトレイ

お手入れ目安：運転終了後、毎回

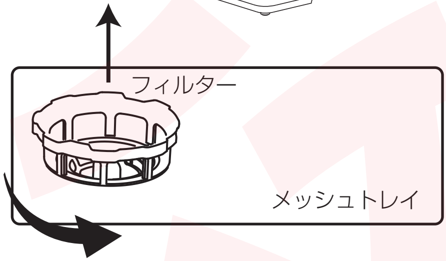
フィルターとメッシュトレイには洗浄で落とされた食材ゴミ（残さい）が溜まりますので、毎回お手入れしてください。

※フィルターに残さいが溜まると洗浄効果が落ち、洗い上がりが悪くなったり悪臭やにおい移りなどの原因となります。

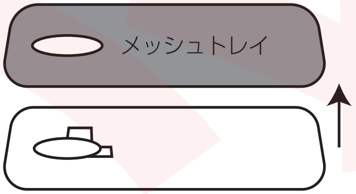
1. トレイを取り出す
扉を開き、トレイを引きだして外します。



2. フィルターを取り外す
フィルターを反時計回りに回し、上に引き上げます。

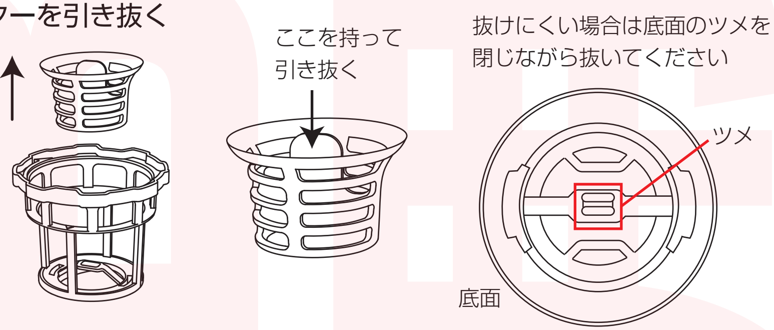


3. メッシュトレイを取り外す
上に引き上げて取り外します。



フィルターとメッシュトレイ

4. 内部フィルターを引き抜く



5. フィルター内の残さいを捨て、フィルターとメッシュトレイを柔らかいブラシなど（別売）で掃除する

   洗ったあとは水気を拭き取り、乾かしてください。

6. フィルター、メッシュトレイを本体に取り付ける

   内部フィルターを戻す際はツメを底面の穴に合わせて、まっすぐ差し込んでください。

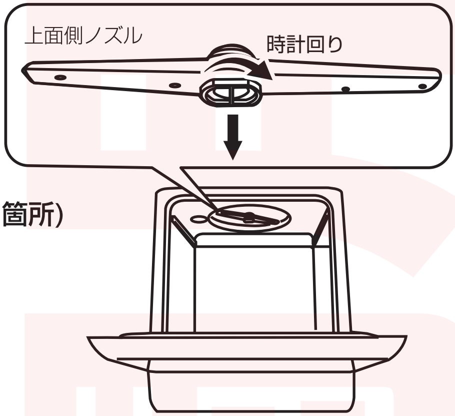
ノズル

お手入れ目安：月に 1 回以上

ノズルは月に 1 回以上、汚れに応じてその都度清掃してください。残さいなどが詰まると洗浄効果が落ちる原因となります。

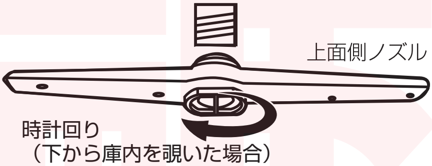
1 トレイを取り出す。

扉を開き、トレイを引き出して外します。



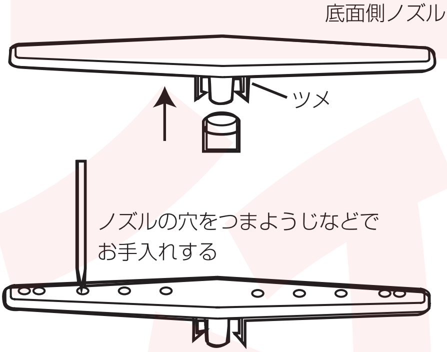
2 ノズルを取り外す。（上1箇所/下1箇所）

上面のノズルは、ノズルの真ん中のつまみを**下から見て**時計回りに回し、ノズルごと下に引き抜くと外れます。
底面のノズルは、上に引き抜いて取り外します。



3 ノズルを流水で洗う。

流水で残さいなどを洗い流してください。つまようじなどを使用し､ノズルの穴の中もお手入れしてください。



4 ノズルを本体に戻す。

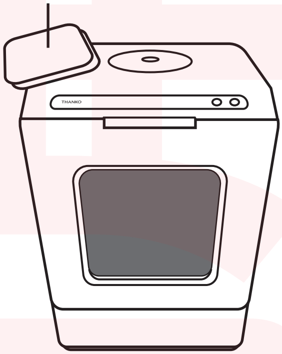
上面側ノズルは、**下から見て**反時計回りにつまみを回して取り付けます。
底面側ノズルは、庫内底面にノズルをまっすぐ下に押し込んで取り付けます。

本体

お手入れ目安：月に 1 回程度

本体は定期的にお手入れしてください。

- 扉（窓）・パッキン・本体外側は、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。その後やわらかい布でから拭きしてください。
- ノズルの噴射水が直接当たらない庫内および扉の下部付近は、トレイを取り出してから、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。
- 庫内の汚れが目立つ場合は、食器洗い機専用クリーナー（市販品）でお手入れしてください。
- 本体や接続ホース下部は、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。
- お手入れの際は有機溶剤 (ベンジン、シンナー、石油等)、薬品類 (漂白剤、消毒液等)、研磨剤は使用しないでください。



定期的に空運転を行ってください

排水路や内部の残さいを取り除いたり、内部清掃のために、定期的に空運転を行ってください。この清掃が不十分な場合、排水経路にゴミなどが沈殿・蓄積し、洗浄力や排水、噴射機能に影響が出る可能性があります。
フィルター・上下ノズル・トレイなども全て外し、庫内を空にした状態で強力洗浄モードで空運転してください。月に 1 ～ 2 回は食器洗い機専用クリーナー（市販品）を使ってお手入れしてください。

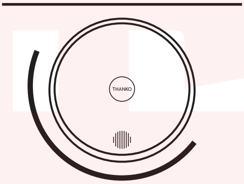
強制排水の仕方

電源を切った状態（無点灯）で、洗浄モード切替ボタンを長押しすると本体内部の水が排水されます。
本製品を引っ越しなどで移動させる場合は、タンク内の水を排水してから移動させてください。

給水口フィルターの外し方

給水口のフタを開けると、給水口フィルターがあります。

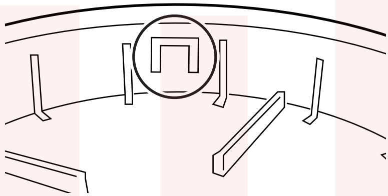
1 給水口のフタを開ける



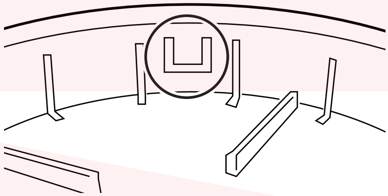
半時計回りに
給水口フタを
回すと外れます

2 フィルター内壁には、逆さU字型のくぼみ（指掛け穴）があります。
その部分に指をかけ、フィルターをゆっくりと持ち上げてください。
まっすぐ持ち上げることで、フィルターが外れます。

指掛け穴がある方

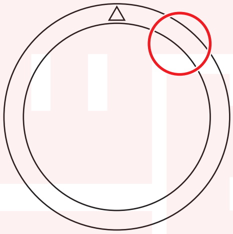


ない方（裏にツメあり）



上面図

↑後ろ



この辺りを持ち上げると給水口フィルターが外れます。

フィルターを取り外したら、軽く水で洗い流し、水気を拭き取って乾かしてください。
汚れがひどい場合は、食器用中性洗剤を使用して、しっかりと汚れを落としたうえで、洗剤が残らないように十分にすすぎ、水気を拭き取って乾燥させてください。

⚠注意

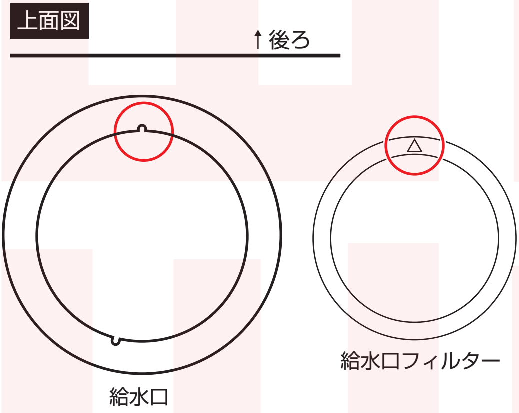
本製品は食器用洗剤に対応していないため、洗剤が残ったまま取り付けると故障の原因となります。洗剤を使用した場合は、必ず十分にすすいでからご使用ください。

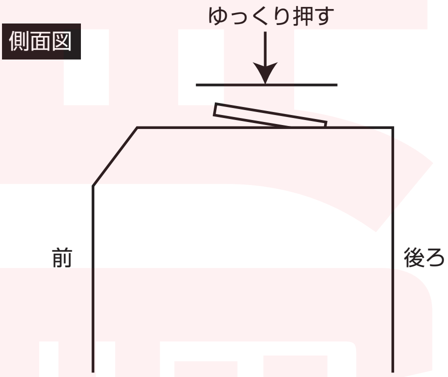
- 給水口フィルターを外さずに食器用中性洗剤などを使用して掃除しないでください
。
- 給水口フィルターは絶対に外したままにしないでください（内部タンクに物を落とされても取り出すことはできません・サポート保証対象外）

給水口フィルターの戻し方

フィルターを戻す際は、本体とフィルター側面の凹凸位置を合わせて、真上から垂直にゆっくり力を加えてください。一気に力を加えず、ゆっくりと押し込むことで正しく装着できます。

フィルターがしっかりとはまり、ぐらつきがない状態であれば取付完了です。

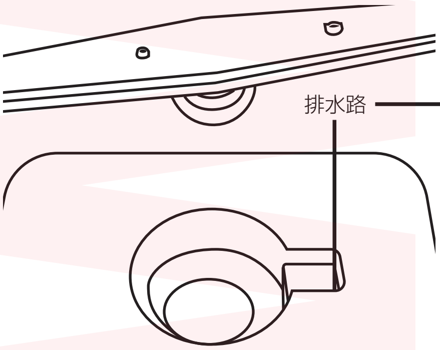


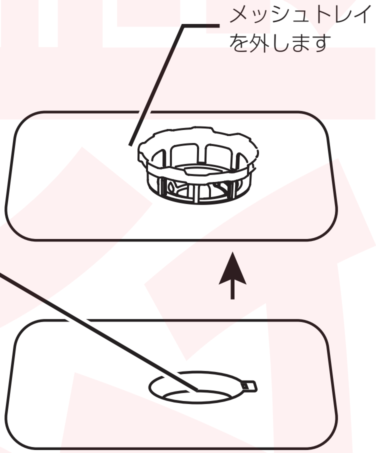


※フィルター表面に▲の印があるのでその印が本体の背面に向くように取り付けてください。

排水路の詰まり確認

排水路に物が詰まる場合があります。
定期的に排水路に詰まりがないか、確認してください。





ブラシなどでお手入れしてください。

仕上がりが気になるとき

汚れが落ちない

・食器洗い乾燥機専用の洗剤を使用していますか？必ず食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。
・食器洗い乾燥機専用洗剤は、汚れに応じて適切な量を入れましたか？洗剤の量が足りないと汚れが落ちない場合があります。
・食器がトレイの底からはみ出して、重ねて入れていたり、食器を入れる向きが間違っていませんか？すべての食器にノズルの噴射水が届くように食器の向きや配置を調整して入れてください。
・フィルターやノズルが目詰まりしていませんか？またきちんと取りつけられていますか？フィルターとノズルのお手入れをしてください。
・焦げ付きや油汚れなどがある場合は、事前にこすり落としてから入れるか、手洗いしてください。
・スピードモードは洗浄時間が短いため、汚れをしっかり落としたい場合は、強力洗浄モードで洗浄してください。

ガラス製の食器が白くくもる・白い跡が残る

・表面に小さな傷のついたガラス食器を高温で洗うと、まれに白くくもる場合があります。
・クリスタル製の食器は白くくもるため入れないでください。
・ひどい油汚れは汚れが残る場合があります。食器洗い乾燥機専用洗剤を多めに入れて、運転してください。
・白い跡は水に含まれているミネラル分によるものです。ときどきクエン酸をつけて、手洗いしてください。

黄ばむ・黒ずむ

・水に含まれている鉄分や、茶しぶなどによるものです。ときどき食器を手洗いしてください。

粉末洗剤が残る

・粉末洗剤が固まっていませんか？かたまりがある場合は砕いてから使用してください。
・洗剤が古くなっていませんか？新しい食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。
・洗剤を入れすぎていませんか？食器の量や汚れ具合に応じた量を入れてください。
・ノズルが詰まっていたり、ノズルの回転が止まっていませんか？

食器の底のくぼみに水滴が残る・乾きが悪い

・運転終了後は早めに扉を開けて庫内の熱気を逃してください。ご利用後そのまま扉を閉めた状況で放置すると庫内の湿気が逃げないため、ある程度の水分が残り、中の湿気でも水滴が発生します。
・送風で乾燥させるため、トレイに接触している部分や食器が重なっている部分、くぼみなどに水滴が残ることがあります。少し傾けてセットすることで食器に残る水の量は少なくなります。
・食器が重なっていませんか？食器を離して入れてください。
・プラスチック製品の場合は、水をはじいて大きな水滴になるため乾きにくくなります。

プラスチック製の食器が変形してしまう

・プラスチックは熱の影響で変形するおそれがあります。耐熱温度 75℃未満のプラスチック食器は使用しないでください。

故障かなと思ったら

修理を依頼する前にご確認ください

症状	原因や対処の仕方
電源が入らない	電源プラグが抜けていませんか。電源プラグにコンセントを確実に差し込んでください。
運転が開始されない	・ドアがきちんと閉まっていますか。ドアをきちんと閉めてください。 ・給水ランプが点灯していませんか。 給水ランプの表示が消えるまで給水カップで給水してください。
ドアが閉まらない	・食器がドアに当たっていませんか。食器がドアに当たらないようにして確実にドアを閉めてください。 ・お買い上げ時は密封性を高めるために、ドアパッキンが固くなっています。ご使用していくと次第にパッキンがなじんできます。
窓がくもる	運転終了後、庫内の余熱や水滴により窓がくもることがあります。 外気温と庫内の温度差によりガラスが曇ることがありますが、くもりや結露が発生してもご使用上問題はなく、製品異常ではありません。
使用するにつれ、庫内や窓が白くくもる	水に含まれているミネラル分によって、白くくもることがあります。庫内は食器洗い機専用クリーナー（市販品）を使ってお手入れしてください。また、窓はよく絞った柔らかい布で拭いてください。
ぶつかるような音やカタカタ音がする	・食器がノズルに当たっていませんか。食器がトレイからはみ出すなどしてノズルに当たらないようにご注意ください。 ・軽い食器は運転中に移動することがあります。軽い食器を入れるときは、できる限り安定するように置いてください。
泡が立ちすぎる	・台所用洗剤を使用していたり、事前に手洗いしたときの洗剤が残っていませんか。 台所用洗剤は使用できません。少量でも付着していると故障の原因になりますので、必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。泡が消えない場合は、次の手順で庫内の排水を行ってください。 ①運転中に電源ボタンを長押し→②運転が停止し庫内の排水を行います。
洗浄やすすぎ中にノズルの噴射が止まる	ノズルの穴が詰まってませんか。ノズルのお手入れをしてください。
ノズルが回転しない	・庫内にセットした皿などに当たって、ノズルが回転できない状態になっていないかご確認ください。 ・定期的に庫内のお手入れは行っていますか。お手入れ不足により水流が弱くなっている可能性があります。庫内を空にした状態で、強力洗浄モードで空運転を行ってください。
使用後、本体内部に水滴がついている	結露によるものです。食器が乾いてもドアの内側や庫内などに水滴が残りますが、故障ではありません。
フィルターの下に水が溜まっている	排水路から臭いが逆流するのを防ぐために、封止水が残るようにしているため、正常な状態です。また、水の完全除去はできません。

症状	原因や対処の仕方
前面扉の下あたりから水もれする	本体扉のパッキンがしっかりとセットされているか確認してください。 また、扉と本体の間に食器が挟まっていないか確認してください。 給水タンクに水を入れた後、スイッチを押す前に庫内から水が勢い良く出てきてしまう場合は、使用を中止しサポートセンターまでご連絡ください。
ブレーカーが落ちた	消費電力の高い製品と同時に使用するとブレーカーが落ちることがあります。原因を取り除いてからブレーカーを復帰させてください。電源が入ると運転を再開します。
停電した	停電が回復したら運転を再開します。
給水ランプが白く点灯し洗浄がスタートできない	給水していますか？ →タンクに水を入れてください。 →満水を知らせるチャイムが鳴るまで水を入れてください。
乾燥ランプが白く点滅し洗浄がスタートできない	温度センサーエラーです。一度電源プラグを抜き、5分ほどおいてから再度電源プラグを差してください。それでもエラー表示がでる場合は故障の可能性があります。 サポートセンターまでご連絡ください。
選択したモードのランプが点滅して洗浄がスタートできない	ヒーターエラーです。電源プラグを抜き、5分ほどおいてから再度電源プラグを差してください。それでもエラー表示がでる場合は故障の可能性があります。 サポートセンターまでご連絡ください。
ピッピッピ…と音が鳴りながら選択したモードのランプと洗浄ランプが点滅し動作が停止する	水位センサーエラーです。本体が傾いて設置されている場合や、コントロールパネルの上に磁性体が置かれている場合に発生します。本体の設置環境を確認してください。それでもエラー表示がでる場合は故障の可能性があります。サポートセンターまでご連絡ください。
その他、故障かな？と思ったら	サポートの案内については同梱されてる別紙を参照お願いします。

仕様

サイズ	幅 308× 高さ 415× 奥行 315(mm)　開扉時奥行：594mm
重量	約 8kg
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	900W
使用水量	3.2L
洗浄方式	ダブルノズル噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ
乾燥方式	熱風乾燥
標準収納容量	11～12 点（大皿…2 点　中皿またはコップ…2 点　小皿…2～3 点　小鉢…3 点　茶わん…2 点　小物類（はし、スプーン、フォーク、レンゲなど））
専用洗剤標準使用量	約 3～5g
庫内の有効範囲スペース（食器カゴ基準）	幅 220× 高さ 205× 奥行 205(mm)(トレイを設置する場合) 幅 220× 高さ 245× 奥行 205(mm)(トレイを設置しない場合)
セット内容	トレイ、カトラリー用バスケット ×2（箸用・フォーク等用)、排水ホース (1.6m)、排水ホース用クリップ、給水カップ（1.8L）
コード長	約 1.5m
保証期間	購入日より 24 ケ月

※食器類は、直径 20cm を超えるものは使用できない場合があります。
※常に本体は清潔に使用、保管してください。
※水道水以外は使用しないでください。
※小さなお子様の手に届くところで保管、使用しないでください。
※電源は必ず定格消費電力以上の容量をもつコンセントをご使用ください。
※内容品に記載している以外の物は付属しません。
※落としたり強い衝撃を与えないでください。
※分解しないでください。
※修理・改造をしないでください。
※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。
※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があり、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

サポートのご案内

サポートの案内については同梱されてる別紙を参照お願いします。

メモ

販売元 THANKO

〒101-0021　東京都千代田区外神田1-8-13
NREG秋葉原ビル ４階　サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328
FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。